2025 年 12 月 22 日

各 関 係 機 関
ご担当者各位

ロシア連邦高等教育科学省・ロシア連邦交流庁
第 16 回（2026 年度）ロシア政府国費留学プログラム
参加募集のご案内

（12/22 付　国立ロシア語大学オンライン夏期留学開催期間を訂正）
（12/22 付　ロシア領事部翻訳証明料・アポスティーユ料金を最新版に修正）

ロシア連邦政府により、下記のとおり、毎年恒例の政府奨学金によるロシア留学プログラムが実施されます。**短期（1 か月程度～）、長期（1 年程度）、正規生としての入学（学部・修士・博士課程）**がございます。参加希望の方は、**下記に記載のとおり、お手続き下さい。**

≪モスクワ・A.S.プーシキン記念国立ロシア語大学≫
における夏期ロシア語短期留学をご希望の方へ

1) オンラインによる受講をご希望の方は、**申請書類が大幅に簡素化**されます。詳しくは本案内 6 ページ以降の別途要項をご一読ください。
2) 下記の方については、本案内 1-5 ページに記載の方法で、正式な必要書類を提出してください。
   ① 現在はオンラインを希望しているが、今後渡航に係る情勢が変化した場合には、対面式での受講を検討する可能性がある。
   ② 対面式での受講を希望する。
3) パスポートの申請・更新が必要な場合は、取得申請をいただいたうえで、提出期限後にご提出いただくことも可能です。できるだけ早めの申請・更新手続きをお願いいたします。

1. 開催に関する概要（短期、長期、正規生入学　共通）

実施機関：　ロシア連邦高等教育科学省、ロシア連邦交流庁
募集対象：　日本国籍を有する方（高等学校卒業以上、年齢不問）、ロシア国籍を有する在日の方
募集分野：　分野不問
プログラム：　短期留学（1 か月～）、長期留学（1 年程度）、正規入学（学部・修士・博士課程）
留 学 先：　ロシア政府国費留学受入対象校（公式サイトで各自希望大学・プログラムを選択）
留学期間：　＜短期留学の場合＞　2026 年 8 月～9 月中の 4 週間程度を予定。
　＜長期留学、正規生入学の場合＞　2026 年 9 月 1 日入学を予定。
　※現地受入大学・プログラムごとに異なります。
宿 泊 先：　大学学生寮（男女別に、1 部屋 2～4 名程度で利用）が原則。

2. プログラム内容

＜長期留学、正規生入学の場合＞
・各大学、プログラムごとに異なります。
＜短期留学の場合（例年実績に基づく）＞
・授業開始時にロシア語能力テストを行い、その結果に基づきクラス分けを行い授業開始。
・授業は、平日（月～金）に行われます。

3. 選考方法

順次、参加申請書類を受け付けます。受付締切後、第一次書類審査を行います。
その後、第一次書類審査合格者は、第二次審査申請書類を提出して下さい。
同時に、正規入学希望者には、在日ロシア連邦大使館で面接を実施する場合があります。
また、芸術分野専攻の場合は、志望校の技能試験を受け、受入承諾書を受け取る必要があります。

4. 費　用

1) ロシア政府国費による負担：
   - 授業料：　全額無料

2) 各参加者による負担：
   - 住居費　（参考：　学生寮の場合、月額約 5,000 円程度。現地払い。）
   - 渡航費　（目安として 20 万円程度から。但し大学の所在地により異なる。）
     A) 日本・ロシア間の往復国際航空運賃
     B) ロシア国内の到着空港～大学所在地間の国内交通費
   - 必要な書類手続料、海外旅行保険料、食費、個人的な出費など。

5. 第一次審査の手続期限（サイトへのデータ入力、書類提出）：2026 年 1 月 15 日（木）

6. 参加申請の手続き：　次のステップで進みます。

1）事前登録（下記の①②③の順に進めて下さい）

① 下記の公式サイトに、ご自身で必要なデータを入力し、事前登録を行って下さい。
https://education-in-russia.com/

② 事前登録完了後、確認メールが送られますので、内容を確認のうえ承認してください。

③ サイト入力方法に関するご案内一式をお送りし、サイト入力作業のサポートを行います)。下記のデータを fukui@russia.co.jp までお送りください。

※メールのタイトルは、下記の方法でご記入下さい。
「ER-2026」＋「短期／長期／正規入学(いずれか)」＋「大学名」＋パスポート通りのローマ字姓・名
（例：　長期／東京大学／山田花子様の場合　ER-2026-長期-TOKYO-YAMADA-HANAKO
社会人の場合は、大学名に変えて SOTSUGYO とご記入下さい。）

※お送りいただくデータの内容
① 姓（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
② 名（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
③ 性別
④ 生年月日（西暦）
⑤ 国籍
⑥ E メールアドレス
⑦ 電話番号（携帯など、ご連絡可能な番号）
⑧ 大学名と学年
⑨ A.S.プーシキン記念国立ロシア語大学の夏期短期プログラムを志望される方のみ（下記のいずれかを選択してください）：
A) 渡航に係る情勢が変化した場合、対面式・オンラインのいずれかを検討したい
B) 対面式を希望する

※返信があるまで、お待ちください。
※サイト入力開始後、ご不明の点がある場合には、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

2）第一次審査：2026 年 1 月 15 日までに、サイトで必要書類アップロード、希望大学を選択

① 2026 年 1 月 15 日までに、公式サイトで応募可能な希望大学・プログラムを、優先順位に従い 6 校まで選択して下さい。

② 下記書類を PDF ファイルにし、下記指示通りファイル名称を付けたうえで、公式サイトにアップロードして下さい。各書類について、必要な手続きの内容と、アップロードの名称にご注意下さい。

	提出書類	注意点	ファイルの名称（例：東京大学・山田花子様の場合）
1	パスポート（顔写真ページ）のカラースキャンコピー	①パスポートは、2028 年 3 月末日まで有効期限があること。（留学ビザ取得のためには、ビザが効力を発してから 18 か月以上有効期間のあるパスポートが必要です。パスポートを取得・更新する必要のある場合は、至急手続きのうえ、条件を満たすパスポートをご用意下さい。） ②パスポート取得が期限までに間に合いそうにない場合は、お早めにご相談下さい。 ③スキャンデータは、必ずページの**全体**が鮮明に映っていること（隅が切れていたり、不鮮明な場合は、受け付けられません）。	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**PASSPORT**
2	在籍中の大学の在学証明書　原本（日本語　または　英語）	※新入生で入手不可能な場合、および社会人の場合は、最終学歴校のもの ※教育機関長のサイン及び印のあるもの	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**KYOIKU**
3	在籍中の大学の成績証明書　原本（日本語　または　英語）		
4	個人データの取り扱いに関する同意書（サイトからダウンロード）	※サイトで必要事項を入力後、サイトから書式を印刷し、必ず日付とサインをご記入の上、JPEG または PDF ファイル化し、サイトの所定の場所にアップロードして送信すること。 ※日付又はサインがないものは、選考の対象外となります。	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**DOISHO**
5	申請書（サイトからダウンロード）		ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**ZAYAVKA**
6	証明写真（縦 4.5cm×横 3.5cm、カラー）のスキャンデータ	※サイト中にある四角枠にアップロード	ファイル名称は不要
7	研究概要レポート ※英語またはロシア語のいずれか	※博士課程を希望される方のみご提出下さい。 ※研究テーマは、選択する専攻分野に適したものとします。 ※枚数は、A4 で 10 枚以内が目安です。	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**KENKYU**

上表 1～7 の書類提出後、まず書類審査が実施されます。その後の流れは、次の通りです。

① 書類提出完了後、書類審査
（提出された書類に不備がある場合は、通知されることがありますので、お早めに修正の上、再提出してください。）
② 面接を実施　（書類提出を完了された方から順次面接を行います。面接の実施予定日については、個別に連絡がありますので、日程の調整をお願いいたします。）
③ 第一次審査　合否通知（個別に通知があります）

3）第二次審査：
第一次審査通過後、指定される期日までに、サイトで残る必要書類アップロード

① 第一次審査の合格者は、下記の書類 8～12 を早めにアップロードして下さい。
（提出された書類に不備がある場合は、通知されることがあります。その際は、お早めに修正の上、再提出してください。）
② 指定の期日になると、全ての必要書類のアップロード受付締切（これ以降の修正はできません）。

≪注意点！！≫

※ 各書類は、できるだけ早めに準備し、期限までに間に合うようアップロードして下さい。

※ 一旦提出された書類に修正が必要な場合でも、期日を過ぎると、修正はできなくなりますので、ご注意ください。

	提出書類	注意点	ファイル名の例
8	**健康診断書** **（内容は右記の通り）**	※健康診断書の内容： ①氏名、性別、生年月日。②身体検査：身長、体重、血圧、血液型、脈拍、色覚異常の有無、視力、言語異常の有無。③胸部聴診及びX線検査（6ヶ月以内）。胸部（肺）に異常がないこと。④現在治療中病気の有無。⑤既往症。⑥検査：尿検査・貧血検査・肝機能検査。⑦医師の診断・意見（留学に耐えうるかどうか？）。**⑧肝炎ウイルス検査（A型、B型、C型の全て）。⑨結核検査。⑩非HIV抗体検査**	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**MEDICAL**
9	**上記書類2、3、8のアポスティーユ証明**	※本案内4ページに記載の手続き要領を確認のこと。	ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**APOSTILLE**
10	**上記書類1、2、3、8、9の正確なロシア語訳。**	※サポートご希望の方には、書類のロシア語翻訳例をお送りします。参考にして下さい。	翻訳証明後の各ファイル名称の後に、さらに**-PEREVOD**をつける
11	**上記書類1、2、3、8、9のロシア語訳文の翻訳証明（6は不要）**	※本案内4ページに記載の手続き要領を確認のこと。（翻訳証明は在日ロシア連邦大使館に申請します。大使館実費として1ページ12,100円必要です）。	
12	**その他に、下記の書類をお持ちの場合は、サイト上の指定箇所にアップロードすることが推奨されています。** ① ロシア国籍を有している場合は、それを証明する書類 ② ТРКИ でロシア語能力を証明する書類（ТРКИ-1またはそれ以上） ③ スポーツ分野での業績に関する書類、選択する専門分野以外での業績に関する書類、その他アップロード指定箇所にあてはまらない書類。 **④ 博士課程を希望される場合は、下記も提出してください。** ・教員等からの推薦状（志望者の学術的有望性、人格に関するもの） ・選択する専門分野に関連する著作物（論文等）リスト ※正確なロシア語翻訳も添付して下さい。アポスティーユや翻訳証明は不要です。		ER-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**ADD**（複数ある場合は-ADDの後に番号をつける 例：-ADD-1など）

＜アポスティーユ証明、ロシア語翻訳証明　手続き要領＞

- **アポスティーユ証明：** 公証役場→法務局→外務省　の順に書類を持ち込み、手続きをします（東京都・神奈川県内の公証役場では、この手続きを一括して行う「ワンストップサービス」がございます。詳しくは最寄りの公証役場までお問い合わせ下さい）。
- **ロシア語翻訳証明：** 各書類のロシア語翻訳をUSB等に落とし、原本とともに、在日ロシア大使館領事部へ持参し、翻訳が正しい旨承認を受けます。アポスティーユが必要な書類の場合は、先にアポスティーユ手続きを済ませてから、翻訳証明の手続きを行って下さい。
- アポスティーユ・翻訳証明手続きには、各役所・大使館で、下記の実費が必要です。
- 地方ご在住やその他の理由で、ご自身で、アポスティーユ・翻訳証明手続き、翻訳を行うことが困難な場合は、ロシア旅行社で代行を受け付けます。ご希望の場合は、お早めにご相談ください。（翻訳代行1ページあたり学生3,300円・社会人5,500、申請代行1名様あたり学生3,300円・社会人5,500円）

アポスティーユ証明（公証役場の実費）	ロシア語翻訳証明（大使館実費）
アポスティーユ1件あたり6,500円 ※提出書類は、まとめて1件の扱いとしてアポスティーユ手続きを行うことが可能です。	書類1ページあたり：12,100円 （上記の実費は、変動する場合があります。）

4）最終審査結果の確定

合格者の最終決定は、ロシア連邦高等教育科学省及び各教育機関で行なわれます。
最終審査の確定後、実際の留学期間や、渡航手続きについて、個別に案内がありますので、それに従ってご準備下さい。

以上、御不明な点がございましたら、何なりとお申し付け下さい。

========== お問い合わせ ==========

ロシア連邦交流庁
駐日代表部
担当： ヴィノグラードフ・コンスタンチン
住所：〒106-0041 東京都港区麻布台 2 丁目 1-1
電話：03-3585-4155
E-mail：rossotr.japan@gmail.com

株式会社ロシア旅行社
担当： 福井　学
住所：〒160-0004　東京都新宿区四谷 1-9-3
新盛ビル 5 階
電話：03-5341-4571
E-mail：fukui@russia.co.jp
（観光庁長官登録旅行業第 98 号）

2025年12月22日

各関係機関
ご担当者様各位

ロシア連邦高等教育科学省・ロシア連邦文化科学協力庁
第16回(2026年度)ロシア政府国費留学プログラム

2026年度 A.S.プーシキン記念 国立ロシア語大学 オンライン 夏期ロシア語短期留学プログラム

参 加 募 集 案 内

（12/22 付　国立ロシア語大学オンライン夏期留学開催期間を訂正）
（12/22 付　ロシア領事部翻訳証明料・アポスティーユ料金を最新版に修正）

ロシア連邦高等教育科学省・ロシア連邦文化科学協力庁では、下記のとおりオンラインよる夏期短期ロシア語留学プログラムを実施します。参加希望の方は、記載の通りの手続きでお申し込み下さい。

＜重　要＞

① オンライン・プログラム受講に限り、申請書類が大幅に簡素化されています。
② 今後、渡航に係る情勢が変化した場合、対面式での受講を検討される可能性がある、という方は、正式な申請方法で必要書類を提出してください。正式な申請方法については、本案内の1-5ページを御確認下さい。（その場合、オンラインと対面式は、ハイブリッドではなく、両方別々に実施されます。）
③ パスポートの申請・更新が必要な場合は、取得申請をいただいたうえで、提出期限後にご提出いただくことも可能です。できるだけ早めの申請・更新手続きをお願いいたします。

記

1. 開催概要

＊ 主　　催：　ロシア連邦高等教育科学省、ロシア連邦文化科学協力庁
＊ 募集対象：　下記を満たす方
・日本国籍を有すること（高等学校卒業以上、年齢不問）
・ロシア語初級文法を修了していること
・ZOOMによるオンライン授業の受講に必要な機材（パソコン等）を準備できること
＊ 実施期間：　2026年8月24日（月）～9月18日（金）を予定。
（現地大学の事情・参加人数により、若干日程の前後があり得ます。）
（情勢が変化した場合、別途、同じ期間に対面式でも開催される場合があります。）
＊ 実 施 校：　A.S.プーシキン記念国立ロシア語大学（ロシア連邦・モスクワ市）

2. プログラム内容（昨年度実績に基づく。若干の変更があり得ます。）

・事前に大学より指定された日時（授業開始の数日前もしくは初日）にロシア語能力テストを

行い、その結果に基づきクラス分けのうえ授業を実施します。能力テストもオンラインで行われます。

・授業は、平日（月～金）のうち週4日、日本時間の夕刻から夜にかけて開催されます。（授業時間は、日本国内大学秋学期の授業と重ならないよう勘案されます）

・全課程修了後、修了証が授与されます。

3. 参加費： 無料

※ 参加申請に必要な書類代（申請条件を満たすパスポート、パスポート翻訳証明取得代、在学証明書、成績証明書、各書類のアポスティーユ、翻訳証明料等）は各自ご負担下さい。

※ **本オンライン・プログラムに限り、健康診断書の提出は不要です。**

※ **今後の情勢の変化によって、対面式・オンラインのいずれかを決めたいという方は、正規の書類申請手続きをお願いします。正規申請の詳細は、本ご案内の1～5ページをご覧下さい**

4. **申請期限（サイトへのデータ入力、書類提出）： 2026 年 1 月 15 日（木）**

5. **オンライン受講専用の、参加申請手続き： 次のステップで進みます。**

1) **事前登録 （できるだけ早めにお手続き下さい）**

① 下記の公式サイトに、ご自身で必要なデータを入力し、事前登録を行って下さい。
https://education-in-russia.com/

② 事前登録完了後、確認メールが送られますので、内容を確認のうえ承認して下さい。

③ サイト入力方法に関するご案内一式とパスポートのロシア語翻訳サンプルをお送りしますので、下記のデータを fukui@russia.co.jp までお送りください。

※メールのタイトルは、下記の方法でご記入下さい。
（例： 東京大学・山田花子様の場合 PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO
社会人の場合は、大学名に変えて SOTSUGYO とご記入下さい。）

※お送りいただくデータの内容
1. 姓（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
2. 名（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
3. 性別
4. 生年月日（西暦）
5. 国籍
6. E メールアドレス
7. 電話番号（携帯など、ご連絡可能な番号）
8. 大学名と学年

※返信があるまで、お待ちください。
※サイト入力開始後、ご不明の点がある場合には、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

2) **第一次審査：2026 年 1 月 15 日（木）までに、公式サイトで申請手続き、必要書類アップロード**

① 2026 年 1 月 15 日（木）までに、公式サイトで本プログラムを選択して下さい。

② 下記書類を PDF ファイルにし、下記指示通りファイル名称を付けたうえで、公式サイトにアップロードして下さい。各書類について、必要な手続きの内容と、アップロードの名称にご注意下さい。

	提出書類	注意点	ファイルの名称（例：東京大学・山田花子様の場合）
1	パスポート（顔写真ページ）のカラースキャンコピー	①パスポートは、2028 年 3 月末日まで有効期限があること。（本プログラムは、オンラインであっても上記条件を満たすパスポートが必要です。パスポートを取得・更新する必要のある場合は、至急手続きのうえ、条件を満たすパスポートをご用意下さい。） ②パスポート取得が期限までに間に合いそうにない場合は、パスポート申請手続きをいただき、記載の提出期限後にご提出をいただくことも可能です。 ③スキャンデータは、必ずページの**全体**が鮮明に映っていること（隅が切れていたり、不鮮明な場合は、受け付けられません）。	PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**PASSPORT**
2	在籍中の大学の在学証明書　原本（日本語）	※新入生で入手不可能な場合、および社会人の場合は、最終学歴校のもの ※教育機関長のサイン及び印のあるもの	PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**KYOIKU**
3	在籍中の大学の成績証明書　原本（日本語）		
4	個人データの取り扱いに関する同意書（サイトからダウンロード）	※サイトで必要事項を入力後、サイトから書式を印刷し、必ず日付とサインをご記入の上、JPEG または PDF ファイル化し、サイトの所定の場所にアップロードして送信すること。 ※日付又はサインがないものは、選考の対象外となります。	PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**DOISHO**
5	申請書（サイトからダウンロード）		PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**ZAYAVKA**
6	証明写真（縦 4.5cm×横 3.5cm、カラー）のスキャンデータ	※サイト中にある四角枠にアップロード	ファイル名称は不要

6. 上表 1～6 の書類提出後の流れ
   ① 書類提出完了後、書類審査
   （提出された書類に不備がある場合は、通知されることがありますので、お早めに修正の上、再提出してください。）
   ② 第一次審査　合否通知（個別に通知があります）

7. 第 2 次審査
   ① 第一次審査の合格者は、下記の書類 8～12 を早めにアップロードして下さい。
   （提出された書類に不備がある場合は、通知されることがあります。その際は、お早めに修正の上、再提出してください。）
   ② 指定の期日になると、全ての必要書類のアップロード受付締切（これ以降の修正はできません）。

≪注意点！！≫
① 各書類は、できるだけ早めに準備し、期限までに間に合うようアップロードして下さい。
② 一旦提出された書類に修正が必要な場合でも、期日を過ぎると修正不可ですのでご注意下さい。

	提出書類	注意点	ファイル名の例
7	上記書類 2、3 のアポスティーユ証明	※本案内 4 ページに記載の手続き要領を確認のこと。	PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-**APOSTILLE**
8	上記書類 1、2、3、7 の正確なロシア語訳。	※サポートご希望の方には、書類のロシア語翻訳例をお送りします。参考にして下さい。	翻訳証明後の各

9	上記書類 1、2、3、7 のロシア語訳文の翻訳証明（6 は不要）	※本案内 4 ページに記載の手続き要領を確認のこと。（翻訳証明は在日ロシア連邦大使館に申請します。大使館実費として 1 ページ 12,100 円必要です）。	ファイル名称の後に、さらに -PEREVOD をつける
10	その他に、下記の書類をお持ちの場合は、サイト上の指定箇所にアップロードすることが推奨されています。 ⑤ ロシア国籍を有している場合は、それを証明する書類 ⑥ ТРКИ でロシア語能力を証明する書類（ТРКИ-1 またはそれ以上） ⑦ スポーツ分野での業績に関する書類、選択する専門分野以外での業績に関する書類、その他アップロード指定箇所にあてはまらない書類。 ※正確なロシア語翻訳も添付して下さい。アポスティーユや翻訳証明は不要です。		PUS-ONLINE-2026-TOKYO-YAMADA-HANAKO-ADD（複数ある場合は-ADD の後に番号をつける 例：-ADD-1 など）

＜アポスティーユ証明、ロシア語翻訳証明　手続き要領＞

＊ **アポスティーユ証明：**　公証役場→法務局→外務省　の順に書類を持ち込み、手続きをします（東京都・神奈川県内の公証役場では、この手続きを一括して行う「ワンストップサービス」がございます。詳しくは最寄りの公証役場までお問い合わせ下さい）。

＊ **ロシア語翻訳証明：**　各書類のロシア語翻訳を USB 等に落とし、原本とともに、在日ロシア大使館領事部へ持参し、翻訳が正しい旨承認を受けます。アポスティーユが必要な書類の場合は、先にアポスティーユ手続きを済ませてから、翻訳証明の手続きを行って下さい。

＊ アポスティーユ・翻訳証明手続きには、各役所・大使館で、下記の実費が必要です。

＊ 地方ご在住やその他の理由で、ご自身で、アポスティーユ・翻訳証明手続き、翻訳を行うことが困難な場合は、ロシア旅行社で代行を受け付けます。ご希望の場合は、お早めにご相談ください。（翻訳代行 1 ページあたり学生 3,300 円・社会人 5,500 円、申請代行 1 名様あたり 3,300 円・社会人 5,500 円）

アポスティーユ証明（公証役場の実費）	ロシア語翻訳証明（大使館実費）
アポスティーユ 1 件あたり 6,500 円 ※提出書類は、まとめて 1 件の扱いとしてアポスティーユ手続きを行うことが可能です。	書類 1 ページあたり：12,100 円 （上記の実費は、変動する場合があります。）

② 指定の期日になると全ての必要書類アップロード受付締切（これ以降の修正はできません）。

③ 全ての書類提出完了後、ロシア連邦高等教育科学省及び現地受入大学で、合格者の最終確定が行われます。

8. **最終合否通知**

最終審査の確定後、授業の詳細（クラス分けテストの実施日時、授業時間、使用する ZOOM リンク先など）について、個別に案内がありますので、それに従ってご準備下さい。

以上、御不明な点がございましたら、何なりとお申し付け下さい。

========== お問い合わせ ==========

ロシア連邦文化科学協力庁 駐日代表部

担当： ヴィノグラードフ・コンスタンチン
住所：〒106-0041 東京都港区麻布台 2 丁目 1-1
電話：03-3585-4155
E-mail：rossotr.japan@gmail.com

株式会社ロシア旅行社

担当： 福井　学
住所：〒160-0004　東京都新宿区四谷 1-9-3 新盛ビル 5 階
電話：03-5341-4571
E-mail：fukui@russia.co.jp
（観光庁長官登録旅行業第 98 号）